

だいとう子育て通信 No.130

大東子育て支援センター（あおぞら保育園内） 雲南市大東町下阿用691-2
 保育園Tel（0854）43-3129／支援センターTel（0854）43-9500／乳児分園Tel（0854）43-8020

2月の予定

日にち	曜日	活動内容	場所	時間
1	土	久野サロン「よちよち」	久野交流センター	9:30~ 11:30
3	月	幡屋サロン「ぼかぼかひろば」	幡屋交流センター	
13	木	ふれあいあそび教室	大東地域交流センター	
13	木	佐世サロン「ぼっぼ」	佐世交流センター	
14	金	子育てサロン「うしお」	海潮交流センター	
20	木	佐世サークル	佐世交流センター	
21	金	大東サークル	木馬	
25	火	市育児相談	大東健康福祉センター	9:30~ 11:00

※2月は「子育て教室」「赤ちゃん教室」はありません。

3月の予定

日にち	曜日	活動内容	場所	時間
2	月	幡屋サロン「ぼかぼかひろば」	幡屋交流センター	9:30~11:30
3	火	劇団風の子公演『ソノヒカギリ美術館』	あおぞら保育園 ホール	10:00開演
4	水	子育て教室『お別れ会～親子クッキング～』（要予約）	あおぞら保育園	9:30~ 11:30
5	木	おおぎっこサークル「ひなまつり会」	阿用交流センター	
7	土	久野サロン「よちよち」	久野交流センター	
11	水	赤ちゃん教室『お別れ会～大きくなったね～・離乳食試食』（要予約）	あおぞら保育園	
12	木	佐世サロン「ぼっぼ」	佐世交流センター	
13	金	子育てサロン「うしお」	海潮交流センター	
24	火	市育児相談	大東健康福祉センター	

※3月は地域サークルはありません。

子育てサロン 「木馬」

開放型の遊びスペースです。木や布のおもちゃがたくさんあります。



毎週火・木曜日
9:30~12:00
大東健康福祉センター
おおぎ内

地域サークル・サロン

支援センターから各地域に、おもちゃや絵本を持って行きます。在宅のお子様とご家族の方、誰が来てもかまいません。地域の方との交流の場です。一緒に遊びましょう。

第2金曜…海潮 第3木曜…佐世
第3金曜…大東

「ぼかぼかひろば」「よちよち」「ぼっぼ」は地域の方で運営されています。

子育て相談

気になること、
不安や心配、
どんなことでも！
ひとりで悩まないで
気軽に相談してください。

毎月第2・第4金曜日
10時~16時

●直接又は電話にて●
大東子育て支援センター

「保育園って、どんな所かな？」 「同じ年の子どもと遊んでみたいな」

保育園 地域開放デー

各保育園では開放デーを設けています。ぜひ遊びに行ってみてください。

☆大東保育園（43-6132）……………毎週水曜日 給食の予約／前日16時まで
 ☆かもめ保育園（43-5028）……………毎週金曜日 給食の予約／前日16時まで
 ☆あおぞら保育園（43-3129）…毎日 給食の予約（金曜）／当日9時まで

年度末の予定など詳細は各保育園にお問い合わせください。

～ 離乳食紹介～

9ヵ月～12ヵ月半ごろ

- やわらかご飯
- ● ● 団子入り
あったか石狩鍋
- ほうれん草のごま和え



● 風邪気味の赤ちゃんには…

風邪をひくと胃腸の働きが弱まり、食欲も落ちてきます。食事は無理強いせず、水分だけは十分に与えてあげてください。

下痢をしている時は、油脂を控えて、乳製品の利用も避けた方が良いでしょう。消化の良い食品を選び1段階戻して食べさせてあげましょう。

* 炊飯器で作る！りんごケーキの作り方 *

◇材料◇ (6人分) ※5合炊き用

さつまいも……………300g
砂糖……………40g
バター (お釜に塗る用) ……少々

生地

ホットケーキミックス……200g
卵……………1個
牛乳……………250cc

りんご……………1/2個
砂糖……………大さじ2

◇作り方◇

- ①さつまいもの皮をむいて角切りにし、水にさらします。
- ②①のさつまいもを耐熱容器に入れてラップをし、500Wのレンジで7分間加熱します。
- ③加熱したさつまいもをフォークでつぶし、砂糖40gと混ぜます。
- ④生地を混ぜ合わせ、そこに③で作ったさつまいもを混ぜ合わせます。
- ⑤りんご1/2個をスライスし、砂糖大さじ2をまぶし、500Wのレンジで3分間加熱します。
- ⑥炊飯器のお釜にうすくバターを塗り、お釜の底に⑤で作ったりんごを敷き詰めます。
- ⑦生地を流し込み、通常通り炊飯します。
- ⑧炊き上がったら竹串などを刺してみて、生地がついてこなければ出来上がりです。



※炊飯器によっては炊飯1回で出来ないこともあります。様子を見ながら炊飯の回数を決めてください。

12月の子育て教室のおやつに、みんなでいただきました。こぐまちゃんも一緒！

ふれあい遊び& リズム遊び教室

2月13日 (木) 9:30～11:30
大東地域交流センター

寒い冬こそ親子でたくさん体を動かして、ポカポカ温まりましょう！

予約不要・参加費無料

おおぎっこサークル ひなまつり会

3月5日 (木) 9:30～11:30
阿用交流センター

女の子も男の子も、みんなでひなまつりを楽しみましょう。

予約不要・参加費無料

劇団風の子公演「ソノヒカギリ美術館」

全国の子どもに素敵な公演を届けてくれる劇団風の子さんが、今年もやってきます！

日時：3月3日 (火) 9:45開場 10:00開演

場所：あおぞら保育園 ホール

※予約不要、入場無料です。ご気軽にお越しください。

* * *
＊ おおぎっこサークル ★クリスマス会★ 12月17日 ＊
 *

11組の親子が参加してくれました。

「いとまき」の歌を歌いながらこぐまちゃんがサンタに変身したあと、「肉まんあんまん」の手あそび歌。（これは本当に面白いので、お家でやってほしいと思います！）

工作では、三段重ねのミニツリーを作り、大きなクリスマスツリーに飾りました。

ふれあい遊びは輪になって。赤ちゃんも大きい子ども、親子それぞれが楽しく参加してくれました。笑い声が響いていましたよ。



今年のクリスマスのお話は「さんかくさん家（ち）のクリスマス」。さんかくさんの下からツリーやごちそうが現れ、にぎやかなクリスマスパーティーの会場を作ってくれました。

さんかくサンタが出発すると、本物のサンタさんも登場！「遠い北の国からトナカイに乗ってきました！」と自己紹介をして、プレゼントをくれました。ありがとう！また来年も来てね。



おやつはりんと
スイートポテトでした。



プレゼントは、トコトコ指人形。足の部分に指を入れてトコトコ歩いて遊びます。

12月2日 手作り布おもちゃ教室
 今年は、おんぶ人形を作りました。



ふわふわのタオル地を使って「おんぶ人形」を作りました。うさぎちゃんとくまちゃんの2種類から選び、綿を入れ、思い思いにお顔をつけました。

おんぶひもでおんぶして、お母さん気分！

後日「とても気に入ってずっとおんぶして過ごしています。」という声をいただきました。

「虹の会」のみなさんより、
 手作りおもちゃをいただきました。



「手作り布おもちゃボランティア 虹の会」さんから、町内の保育園、図書館、総合センター、木馬に布おもちゃのプレゼントをいただきました。今年は「お手玉と巾着袋」です。お手玉遊びは手指の発達を促し、また数珠玉の感触や音などがよい刺激にもなります。

大人も一緒に遊べるといいなと思います。

子どもの遊びとおもちゃ

最終回／全5回「遊びと大人の関わり方」

子どもにとって「遊びは学習」です。学習に教材や文
具が必要のように、子どもが遊びを通して学習するた
めにおもちゃは重要な役割を果たしてくれます。

ふれあいや語りかけなど、道具を使わないはたらきか
けも大切ですが、ここでは「道具」にスポットを当てて
お話ししていきます。

●遊びの環境を整える●

子どもにおもちゃを与えるときには、ただ
楽しんでほしいだけでなく、おもちゃを使っ
て遊ぶことで子どもに成長してほしいという
願いがあると思います。

本を読む子どもになってほしいなら、身近
に本を置いて、大人が読む姿を見せるのが効
果的だと言われます。日常の中にあるもの
には自然と手が伸びるもの。遊んでほしいおも

ちゃをそれとなく置いて大人が自らやってみ
たり、誘ったりするのもいいかもしれません。

そして、例えば折り紙が好きなら部屋
に折り紙コーナーが、ままごとが好きならま
まごとコーナーがあり、好きな遊びがいつ
でもできる環境があるといいですね。大人の都
合で「やりたいのにできない」ということ
のないようにしたいものです。

●子どもの遊びを助ける関わり●

例えば、お料理遊びが好きでよく楽しん
でいて、お友達と仲良く遊べるけれど、で
きたものはごちゃごちゃの山盛り・・・と
いう時には、きれいな盛り付けができるよ
う手助けしたり見本を見せたりしてあげ
ると、その子のお料理作りはもう一歩先へ進
むことができます。

また、積み木や布で家を作る時、お友達
の干渉を極端に嫌がって独り占めしたり、
いつも一人で世界に入り込んでいる子ども
だったら、大人がその子とまわりとのパイ
プ役となって一緒に遊べるようにバランス
を取ってあげるといいでしょう。

●大切な「一人遊び」●

子どもの遊びと関わる時に気を付けたい
のが、その子が一人遊びを十分にさせるべ
き時期なのか、他者との関わりを大切にす
るべき時期なのかを見極めることです。

集中している子どもに「何してるの？」
「面白い？」と声をかけてしまうと、せ
っかくの空想の世界が消えてしまいます。一
人で何かに夢中になっている時は、ただ
そっと見守りましょう。子どもが「一緒
にやろう」という時には、大人も一緒にす
ればいいのです。その時は、子どもの世界
観を邪魔しないよう、遊びに広がりを持た
せるような声かけをするようにしましょう。

遊ぶことは、生きること。

子どもの遊びは、料理や子育てなど日常を観察することから始まり、それをまねして遊びを始め、想像力を働かせて楽しみながら「食事を作る」「育てる」感覚を身につけていきます。

「遊び」と「生活」は切っても切り離せないもの。子どもにテレビを見せているうちに家事を済ませてしまうのは、大人には楽ですがもったいないことかもしれませんね。子どもの遊びが豊かなものになるよう、大人はしっかり関わっていきたいものです。

参考文献…「うたと積木とおはなしと一遊びと発達」エイテル研究所 「子どもの遊びを高める大人のかかわり」岩城敏之 法政出版

ありがとうございました

大仁地区更生保護女性会の方から図書
購入費をいただき、絵本を購入しました。
読み語りや貸し出しなどに役立ててい
きたいと思います。

・はい、タッチ（紙芝居）
おつかい
・あわてんぼりんご
んとう
・つきよの3びき
・あめだま
・かわいいおかし
・だっこべ
・でんでんむしのかなしみ
・あ